

Injury Alert (傷害速報) 類似事例

石油ファンヒーターによる両足趾熱傷

(No.62 人感センサー付セラミックファンヒーターによる頭部・顔面熱傷の類似事例 1)

| | | |
|----------------------|--------------------------|---|
| 事例 | 基本情報 | 年齢：日齢 18 性別：男児 体重：3kg 身長：50cm |
| | 家族構成 | 両親、本児 |
| | 発達・既往歴 | 特記事項なし |
| 臨床診断名 | | 熱傷 |
| 医療費 | | 入院 399,010 円、外来 3,590 円 |
| 原因対象 | 対象名称 | 石油ファンヒーター |
| | 入手経路 使用状況 | 祖父母宅で新規購入されていたものであるが、地域・時期的に非常に寒い環境のため、里帰り期間中、毎日使用していた。 |
| 発生状況 | 発生場所 | 祖父母宅 |
| | 周囲の人 周囲の環境 | 母が、本児を横抱きで授乳中（母乳）だった。母の背面から 30cm 離れた場所にヒーターが置いてあった。ヒーターの温度設定は不明だったが、温風が母の背中当たっていた。本児の両足趾のみが、母の背中より外側に裸足の状態で出ている。 |
| | 発生年月日 | 2021 年 2 月 X 日（金） 午後 5 時 30 分 |
| | 発生時の 詳しい様子 受診までの経緯 | 上記時刻に、祖父母宅で、母が本児を横抱きにして授乳を開始した。10 分程度で授乳し終わった後に確認すると、本児の両足趾に水疱形成と周囲の発赤を認めたため(図 1)、すぐに冷却しながら医療機関を受診した。 |
| 医療機関受診時以降の治療経過 転帰 | | ここをクリックしてテキスト入力受診時、両足趾に浅達性Ⅱ度熱傷（熱傷面積 1%未満）を認めており、形成外科医師にて注射針で水疱を穿刺・破膜除去し、軟膏塗布してガーゼ被覆とした。入院の上、湿潤療法による熱傷処置を連日行った。予防的に抗生剤の内服を 5 日間行ったが、感染兆候は認めなかった。全身状態は良好であり、母が自宅での熱傷処置を自信を持って行えることを十分に確認した後、X+6 日目に退院した。外来通院で経過を見ていたが、爪は脱落せず上皮化が進み、受傷後 1 ヶ月で終診となった。明らかな機能障害は認めなかった。 |



図1 受診時の足趾熱傷